

社会福祉法人「JAいずも福祉会」平成30年度 法人（本部）事業報告

1. 基本報告

平成11年に設立以来、21年目となりJAいずも福祉会の4施設がともに情報共有しながら地域に認められ開かれた設運営の実現を目標に、地域福祉の増進に寄与するため社会福祉法人「JAいずも福祉会」は組織強化をさらに進め、社会福祉法人としての社会的責務を果たすと共に地域に根ざした福祉施設運営に取り組みました。30年度も新規事業者の進出や、既存事業者の施設拡充等激化する中、研修等によるサービスの向上、職員の各種資格取得、経費の節減等に取り組みました。みどりの郷湖陵が平成30年4月1日出雲市から譲受を受けました。

サービス活動増減差額は、3月末決算で2,244万円減少で、これは、みどりの郷大社の認知症対応通所介護事業の休止、訪問介護の減少、減価償却費の増加影響です。人材確保が困難なため、魅力ある職場環境に整備する必要があると考え社会福祉充実計画にも盛り込みました。

また、29年度から社会福祉充実計画を策定し実施する中で、新規事業用に平田に土地取得と社会福祉法人ぼてとはうすと合併を行いました。

事業実績 前年同期対比（3月末）

（単位：千円、％）

科目	31年3月末	30年3月末	前年同期増減	前年対比
利用者数（人）	79,608	83,717	▲4,109	95.1%
サービス活動収益(A)	628,233	642,877	▲14,644	97.7%
サービス活動費用(B)	606,101	598,299	7,802	101.3%
サービス活動増減差額(A)-(B)	22,131	44,577	▲22,446	49.6%
当期活動増減差額	28,474	46,359	▲17,885	61.4%

2. 主な事業実施事項

- ① 社会福祉法人「JAいずも福祉会」の組織強化及び情報開示の徹底
- ② 人事労務の管理及び運営に関する調査研究
- ③ 地域内社会福祉法人およびボランティア組織との連携
- ④ 関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化
- ⑤ 出雲市南部福祉センターの出雲市からの譲渡について検討と出雲市湖陵デイサービスセンターの出雲市からの譲渡契約
- ⑥ 役職員の資質の向上
- ⑦ 職員研修の実施
- ⑧ 教育広報活動
- ⑨ 職員の新規採用（必要な場合）

3. 事業実施内容

①役員会の開催

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の定款の定めるところにより、理事会・評議員会・監事会を開催しました。

理事会 年 9回

評議員会 年 6回

監事会 年 13回（理事会・監査・研修含む）

②施設長会の開催（11回開催）

施設長会議を定期的に開催し、情報交換、運営に当っての月次決算協議を行い、事業所間の連携強化を図りました。

③社会福祉法人「JAいずも福祉会」の組織強化及び体制整備

役員会と経営会議を開催し、法人の組織強化及び体制整備を随時行いました。

④社会福祉施設の運営に関する調査研究および運営の充実

運営計画・入所者の処遇等施設における運営管理の為の調査研究を行いました。

⑤関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の目的達成のための情報の交換および収集を行うために、関係機関（市、社会福祉協議会等）・諸団体と施設との連絡調整を実施しました。

⑥役職員の資質の向上

施設運営をより効果的に発展させるため、役職員の連携と資質向上を目的とした内部研修の充実を図り、各種研究会に積極的に参加しました。

事業ごとの各種研修に参加するとともに、施設内教育研修のほか、法人全体研修会第1回を平成30年11月21日、22日、第2回を平成31年2月21日、22日に実施しました。

第1回が「認知症対応について」の研修実施。

第2回が「社会福祉法人のコンプライアンスについて」

「職場のハラスメント防止」の研修実施。

（各施設の研修内容は、施設報告書に記載。）

更に、施設研修に適宜可能な施設より参加いたしました。

⑦教育広報活動

全国経営協「情報公開ページ、JAしまね出雲地区本部ホームページ」への公開を行い、各施設閲覧資料設置をしました。

⑧地域およびボランティア組織との連携・支援

地元地域の「ボランティア組織の方」や「やすらぎ会」等の組織との結びつきを強化し、交流の促進により利用者への福祉サービスの向上と施設の環境整備に努めました。

⑨JAいずも福祉会設立20周年記念親睦旅行を30年5月から11月の間に行いました。

⑩管理職（施設長）登用試験実施

管理職（施設長）登用試験を31年1月に実施しました。

社会福祉法人「JAいずも福祉会」平成30年度 清遊館事業報告

1. 基本報告

平成16年度より、地域に認められ開かれた福祉施設運営の実現を目標に、地域福祉の増進に寄与するため社会福祉法人「JAいずも福祉会」は組織強化をさらに進め、社会福祉法人としての社会的責務を果たすと共に地域に根ざした福祉施設の運営に取り組んできましたが、市よりJAいずもが委託されている、特定高齢者対象とした「総合型介護予防通所事業」を参加者減少により、平成25年度から中止されることになった。

公益的な地域社会福祉活動利用を中心に、出雲市社会福祉協議会など利用促進要請をいたしましたが、社協としての利用事業は無く、平成26年3月27日の評議員会、理事会に於いて、平成26年度より清遊館運営を休止することといたしました。

又、30年度年間の保全管理費についても、圧縮に努め429千円の費用となりました。

2. 主な事業実施事項

① 研修会等への貸出し。 無し

3. 事業実施内容

① 地域団体、研修会等への貸出し。 無し



1 事業全体概況

出雲市の指定管理(5年間、H28.4~H33.3)の3年目を迎えています。

また、施設面では空調設備の更新を行いました。及び介護ソフトの更新も行いました。

開設20周年として役職員の親睦旅行を実施しました。事業面では冬場に入って急減に利用者減少に伴い、大きく収益減少しました。その他として避難訓練・地域イベントの協賛などを実施しました。

1) 通所介護事業

前年度より利用者及び収入は増加しましたが、前年同様に12月から1月にかけて入院・施設入所・死亡などで利用者(9名)が激減(△4.8人/日)してましたが、ほぼ計画通りでした。

2) 訪問介護事業

訪問介護事業は前年より若干増の収支でした。

3) 短期入所生活介護事業

空調の関係で夏場は利用制限し、秋は工事のため、一部休業(20日間)しました。また、今年度は施設内でインフルエンザが流行したため利用制限をしました。結果、収入が大きく減少しました。

4) 居宅支援事業

居宅支援事業は順調な回復傾向にあります。

前年対比収入は123.9%でした。

5) 厨房

空調工事の関係で3日間業務を休止しました。その他は通常通りでした。

6) その他(指定管理等)

指定管理業務は特段問題もない年でした。

2 部署別事業実績前年同期対比(3月末)

単位(千円、%)

部署 年度	平成30年度3月末			平成29年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用数	収入	利用者数	1日平均利用数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	8,261	22.6	79,874	8,091	22.2	76,391	170	102.1%	3,483	104.6%
短期入所	5,959	16.3	69,312	6,372	17.5	74,227	-413	93.5%	-4,915	93.4%
居宅支援	897.0	2.9	12,921	746.0	2.4	10,419	151	120.2%	2,502	124.0%
訪問介護	5,906	16.2	21,393	5,539	15.2	19,062	367	106.6%	2,331	112.2%
合計	21,023		183,500	20,748		180,099	275	101.3%	3,401	101.9%
サービス活動増減差額			11,813			17,952			-6,139	65.8%



2. 主たる活動報告（施設全体）

H30

4月

- 1日～4日 桜の花見
- 17日 やきそばバイキング
- 21日 斐川公園 つつじの花見
- 22日 馬木町勝定寺 つつじの花見

5月

- 5日 佐田町橋波へドライブ
- 11日 焼き鳥バイキング
- 13日 春の遠足 出雲科学館へ（弁当持ち）
- 20日 朝山を元気にする祭へ参加
- 22日 湖陵町ローズガーデンへ

6月

- 10日 ちまき作り
- 12日 ちまき作り
- 11日 弥生の森博物館見学
- 18日 選択外出 ラピタ本店へ買い物
- 23日 佐田町吉栗の里へドライブ

7月

- 1日 市内ドライブ
- 7日 七夕会
- 11日 ボランティア仁科様マジックショー
- 17日 選択外食 ラピタ本店
スイカ割り大会（近所の方からスイカの差し入れあり）
- 18日 スイカ割り大会
- 21日 絵手紙教室
- 24日 選択外食 佐田町吉栗の里 おちらと

8月

- 3日 佐田町八雲風穴へ
- 4日 超マジックイリュージョン（マジックショー）
- 8日 素麺バイキング

- 10日 マジックショー
- 24日 佐田町八雲風穴へ

9月

- 2日 おらおら祭へ参加
- 12日～14日 南中学校職場体験学習
- 12日 選択外出 ラピタ本店買い物
- 17日 敬老の日メニュー
- 25日 今市支店女性部の方々来所お茶会

10月

- 11日 ボランティア曾田様マジックショー
- 15日 芋きんとんおやつ作り
- 18日 秋の遠足 出雲科学館へ(弁当持ち)
- 20日 シルバーの日窓拭き

11月

- 4日 朝山文化祭参加
- 5日 湖陵町常楽菊花展へ
- 9日 選択外出 ゆめタウン出雲へ買い物
- 16日 選択外出 シーじゃっくへ外食
- 24日 大社町へドライブ
- 29日 南中学校体験学習

12月

- 7日 歳末チャリティー ラピタよりみかん、バナナ頂く
- 10日 おでん鍋昼食会
- 19日 年末お楽しみ会
- 25日 クリスマス会
- 28日 もちつき
- 希望者斐伊川放水路事業記念館へ

H31

1月

- 1日～2日 新年会 初詣 書初め 絵馬作り
- 3日 初詣 書初め 絵馬作り
- 7日 新春お楽しみ会

- 13日 安来節愛好会の皆様 歌 どじょうすくい踊り
津軽三味線 尺八
- 16日 朝山幼稚園来所、交流
- 19日 おでん鍋昼食会
市内ドライブ

2月

- 3日 節分
- 9日 選択外出 ウェルネス買い物
- 10日 おでん鍋昼食会
- 16日 選択外出 たまきへ外食 白鳥ドライブ 神戸川沿い
- 17日 白鳥ドライブ 斐伊川、神戸川沿い

3月

- 3日 ひな祭り 雛人形に扮して写真撮影 ホットケーキ作り
- 5日 ひな祭りコンサートへ
- 9日 斐伊川放水路事業記念館見学
- 15日 市内ドライブ
- 20日 デイサービス家族会
ささゆり会銭太鼓サークルの皆様 演芸

年間を通して（天候状況により）外食レク・買い物レク・ドライブを実施

※毎月の交流 J A女性部（南部・塩冶）さん
朝山ボランティアさん
やすらぎボランティアさん

主な事業実施事項

① 居宅介護支援事業

前々年度のケアマネジャー退職に伴い、利用者を外部依頼した関係で、数年かけて利用者を増やす努力した結果、徐々に利用者が増えてきています。今後も利用者を増やす努力を行います。

本年度も引き続き特定事業所加算Ⅱを算定するにあたり、要件である24時間連絡がとれる体制づくり、週1回のミーティング開催、個別の目標設定に対してそれぞれが研修に参加し資質向上に努めました。

高齢者単身世帯や老々介護世帯の増加により支援内容の多様化、医療機関との連携、看取りの支援などについてお互い学んだことを情報交換、事例検討などを行いました。

結果、利用者数は前年度比で120.2%、事業収入は前年度比で124.0%となり、サービス活動増減差額前年比1,188千円増となりました。

実績対比（参考）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	（単位：人、千円）	
				計画対比	前年対比
利用者数	941.0	746.0	897	95.3%	120.2%
事業収入	13,790	10,419	12,905	93.7%	124.0%
増減差額		-7,718	-6,530		

② 通所介護サービス事業

本年度は一日平均22.7人（前年対比0.5人増）でしたが、目標の23.5人を目標に努力してまいりましたが、12月から利用者の入院・施設入所・死亡などで大きく利用者が減少しました。

尚、目標は達成出来ませんでした。個別機能訓練を実施したこともあり、収支増に貢献しました。

結果は、利用者数及び収入が4年連続の増加につながりました。年間を通し利用者数は前年比で102.1%・収益も前年比で104.6%となりましたが、人件費増に伴いサービス活動増減差額前年比1,526千円減となりました。

実績対比（参考）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	（単位：人、千円）	
				計画対比	前年対比
利用者数	8,578	8,091	8,261	96.3%	102.1%
事業収入	79,561	76,391	79,874	100.4%	104.6%
増減差額		17,806	16,260		

③ 短期入所生活介護サービス事業

本年度 12 月に空調整備の更新が完了し、より良い環境でご利用いただけることとなりました。

感染症対策をとしてインフルエンザ等で部署を休止することのないよう、万全を期して対策を実施しました。

事業面では、夏はエアコンが壊れ数日、冬は空調工事で 20 日利用者制限を行いました。その結果、昨年度より利用者は 93.5%減・収益は 93.4%減、サービス活動増減差額前年比 6,473 千円減でした。

実績対比 (参考)

	(単位：人、千円)				
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	6,274	6,372	5,959	95.0%	93.5%
事業収入	75,401	74,227	69,312	91.9%	93.4%
増減差額		10,129	3,656		

④ 訪問介護サービス事業

本年度は特定事業所加算Ⅱ(事業収益の 10%)を取得いたしましたが、収支面で新規利用者確保に努めました。また、事業所訪問等の効果もあり収支は前年増となりました。

結果、訪問件数は前年度比で 105.9%増、サービス活動増減差額前年比 683 千円増でした。

実績対比 (参考)

	(単位：人、千円)				
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	5,040	5,489	5,811	115.3%	105.9%
事業収入	18,540	18,975	21,243	114.6%	112.0%
増減差額		-2,157	-1,474		

⑤ やすらぎヘルパー事業

前々年度より自費事業を開始しましたが、徐々に利用者も増えてきていますが介護保険利用者の補完的な役割として事業展開を行っています。

結果、利用者は前年の約倍の95件でした。

実績対比（参考）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	（単位：人、千円）	
				計画対比	前年対比
利用者数	48	50	95	197.9%	190.0%
事業収入	60	87	150	250.0%	170.5%

⑥ 指定管理事業

出雲市の公設施設の指定管理制度により、南部福祉センター（「福祉センター棟」「交流センター棟」「多目的広場」「屋外棟」）の管理を行いました。

近年は冬場（12月～3月）の利用が減少し、大きなイベントも無い結果です。

交流センターの使用は地域の夏祭り会場や趣味の同好会・「空手」練習の定期利用などがありますが、前年度に比べ利用者数の433人の減の3,497人でした。

実績対比（参考）

	（単位：人）		
	前年度実績	当年度実績	前年対比
利用者数	3,930	3,497	88.9%

みどりの郷湖陵 平成30年度事業報告

1、基本報告

出雲市より市有財産譲与により所有権が福祉会へ移転し、デイサービスは施設改修に伴い9月から新しい施設でより充実した介護サービスの提供を行い、同時に9月より個別機能訓練加算（加算Ⅰ）の算定を実施しました。介護施設環境の変化、人材不足の現状を痛感しながら事業運営の健全化に取組み経費節減にも努めました。

1) 通所介護事業

入院・入所、インフルエンザ発症により利用回数の変動があったが、新規受入れもあり利用者数・収入とも増加しました。

2) 短期入所生活支援事業

長期利用者の死亡・他施設への入所もあったが積極的な営業活動により利用者数・収入とも増加しました。

3) 訪問介護事業

訪問看護の利用等を希望される利用者が多くなり、利用者数・収入とも前年を大きく下回りました。

4) 居宅介護支援事業

入院・入所・死亡の方もあり利用者数の減少もあったが、毎月市へ受入可能人数を報告し、月平均3件の新規受入れを行いほぼ現状維持できました。

5) その他（指定管理事業）

指定管理制度に基づき湖陵保健福祉センターの指定管理事業は問題も無く平成30年3月末で終了し、土地・建物は市有財産譲与により所有権が福祉会へ移転しました。

湖陵デイサービスセンターの指定管理事業については平成30年10月末で終了しました。

部署別事業実績前年同期対比

(単位：人、千円、%)

年度 部署	平成30年度3月末			平成29年度3月末			利用者数			事業収入		
	利用者数	1日平均 利用数	事業 収入	利用者数	1日平均 利用数	事業 収入	前年差	前年 対比	1日平均利 用者数の前 年差	前年 額	差	前年 対比
通所介護	8,605	23.6	79,942	8,552	23.4	77,336	53	100.6%	0.2	2,606		103.4%
短期入所	6,202	17.0	71,777	6,123	16.7	69,728	79	101.3%	0.3	2,049		102.9%
訪問介護	5,723	15.7	22,583	7,189	19.6	26,341	-1,466	79.6%	-3.9	-3,758		85.7%
居宅介護	1,546	5.0	24,091	1,668	5.3	25,439	-122	92.7%	-0.3	-1,348		94.7%
障害サービス	196	0.5	784	107	0.3	504	89	183.2%	0.2	280		155.6%
合計	22,272		199,180	23,641		199,356	-1,369	94.2%		-176		99.9%
サービス活 動増減差額			756			3,715				-2,959		20.3%

2、主な活動報告（施設全体）

	【実施月日】	【活動内容】
H30	4/1・2・3・23・26・29	希望外出（お花見・・・手引ヶ丘公園、勝定寺、運動公園）
	4/16	作品作り（スクラッチアート）
	5/13	神西踊り保存会（銭太鼓、舞踊、カラオケ）
	5/22	希望外出（志津見ダム）
	6/4・6・10・11・14・16	希望外出（浜遊自然館・十楽寺・朱鷺会館）
	6/11～15	島根大学学生介護職場実習受入
	6/15	施設内研修会（食中毒予防について）
	6/17	布野伸一さんによる音楽ショー
	6/20	笹巻き作り
	6/27	避難訓練 利用者参加（デイサービス）
	6/29	口笛演奏
	7/2～6	島根大学学生介護職場実習受入
	7/5	七夕祭り
	7/9～13	島根大学学生介護職場実習受入
	8/13	そうめん流し
	8/15	夏祭り
	8/17	施設内研修会（個別機能訓練算定について）
	9/7	敬老会（ハンドマッサージ、お茶会）
	9/16	布野伸一さんによる音楽ショー（ユーフォニウム演奏）
	9/21	施設内研修会（救急救命法）
	9/22	笑いヨガで元気になろう
	10/6	KENNS（ケنزズ）コンサート
	10/9	笑いヨガで元気になろう
	10/14	第20回ふれあい祭り
	10/15	湖陵町三部お祭り見学
	10/16	四つ葉の歌仲間さんと歌おう
	10/16～18	出雲西高校生徒施設実習受入（3名）
	10/19	四つ葉の歌仲間さんと歌おう
	10/20・21	湖陵町差海神事華見学
	10/21	ココアポットさんと歌おう
	10/25	ミニ運動会（軽体操、玉入れ、物送りゲーム）
	10/30	えくぼさんによるショー
	10/31	飛鳥の会さんによる邦楽演奏
	11/3～11	湖陵菊花展・紅葉ドライブ
	11/7	湖陵幼稚園（清掃ボランティア）
	11/14・15	民生委員との交流会（一緒に体操）
	11/14	調理レク（豚汁）

	【実施月日】	【活動内容】
H30	11/21・22	4 施設合同研修会 (認知症の人への対応)
	11/23	家族会
	12/6・7	演歌路の会コンサート
	12/12	えくぼさんによるショー
	12/19	岡田さんのハーモニカショー
	12/20	希望外出 (畑梅の会 かかし見学)
	12/23	クリスマス会
	12/24	ココアポットさんと歌おう
H31	1/1	弥々賀神社初詣
	1/3	ココアポットさんによる新春コンサート
	1/4	新年会 (おせち作り、スゴロク)
	1/5	KENNS (ケンズ) によるニューイヤーコンサート
	1/10	えくぼさんによる新春晴れ舞台
	1/16	広戸さん母子による新春ショー
	1/18	施設内研修会 (身体拘束廃止のための課題解決)
	1/20	岡田さんのハーモニカショー
	1/24	出雲大社初詣参拝
	1/25	笑いヨガで元気になろう
	1/28	岡田さんのハーモニカショー
	1/31	飛鳥の会さんによる邦楽演奏
	2/3	節分 (豆まき、恵方巻き作り)
	2/4	えんまん座 (JAしまね出雲女性部塩冶支部) 公演
	2/18	布野伸一さんによる音楽ショー (ユーフォニウム演奏)
	2/24	安来節保存会湖陵支部による歌謡ショー
	3/3・6	ひなまつり (折り紙で雛人形作り、お茶会)
	3/12	避難訓練・利用者参加 (ショートステイ)
	3/15	施設内研修会 (救急救命法)
	3/15	えくぼさんによる人形劇とショー
	3/19	介護保険サービス事業者集団指導
	3/21	安来節保存会湖陵支部による歌謡ショー
	3/2・9・16・23・30	希望外出 (ホライズンコーヒー 多伎)

3、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

介護支援専門員は、医療機関・行政・関係機関等と常に連携強化を図り、積極的に情報収集に努めました。また、利用者一人一人のニーズを大切に暮らせるためのサポート、要介護者の社会的孤立感の解消・心身機能の維持、及び家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、要介護者の心身の特性に応じて適切なサービスの提供に努めました。

た。今後も職員の資質向上に努め加算取得が継続できるよう努力します。

利用者数は前年比92.7%、事業収入は前年比94.7%となり、サービス活動増減差額は前年比619千円減となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,728	1,668	1,546	89.5%	92.7%
事業収入	24,450	25,439	24,091	98.5%	94.7%
増減差額		699	80		

(イ) 通所介護事業 (予防含む)

施設移転改修により9月から新しい環境でより充実した介護サービスの提供を実施してまいりました。同時に9月から個人の能力・体力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るように機能訓練をより充実させ、機能訓練加算(加算I)を取得しました。

事業実績は、利用者(利用回数多い方)の死亡と他施設への入所による影響や本年度は特にインフルエンザの発症が例年以上に多く利用者数の伸び悩みはありましたが前年並みの実績となりました。

利用者数は前年比100.6%、事業収入は前年比103.3%となり、サービス活動増減差額は前年比5,023千円減となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	9,592	8,552	8,605	89.7%	100.6%
事業収入	90,837	77,336	79,942	88.0%	103.3%
増減差額		12,640	7,617		

(ウ) 短期入所生活介護事業 (予防含む)

今年度も医療的な対応が多い方以外は全て受入を行うことと積極的な営業活動により上半期は利用者数が安定しておりましたが、秋期より長期利用者の長期入所が可能な他施設(特養や老健)へ入所されたことと、冬期は入所予定であった利用者がインフルエンザの多発症による要因で利用者の落込みがありました。

利用者数は前年比101.3%、事業収入は前年比102.9%となり、サービス活動増減差額は前年比5,604千円増となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	6,255	6,123	6,202	99.2%	101.3%
事業収入	73,193	69,728	71,777	98.0%	102.9%
増減差額		-15,137	-9,533		

(エ) 訪問介護事業 (予防含む)

要介護者も生活援助から身体介護へ、また在宅においての老々介護者の増加等、ストレスを感じる介護者が増えており認知症の方も多く、訪問看護の利用等を希望されるケースが、今年度は特に多くなり前年度を大きく下回りました。資質向上のため研修を重ね、利用者が「喜びを感じられる」訪問介護にと努力しましたが、利用者数は前年比で79.6%、事業収入は前年比85.7%となり、サービス活動増減差額は前年比2,821千円減となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	6,570	7,189	5,723	87.1%	79.6%
事業収入	26,382	26,341	22,583	85.6%	85.7%
増減差額		5,374	2,553		

(オ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

利用者の皆様が居宅において自立生活・社会生活が出来るよう、その置かれている精神状態・環境に応じて食事等の共同調理・共同清掃等の家事並びに生活等に関する相談・助言その他生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って実施しました。

<実績対比>

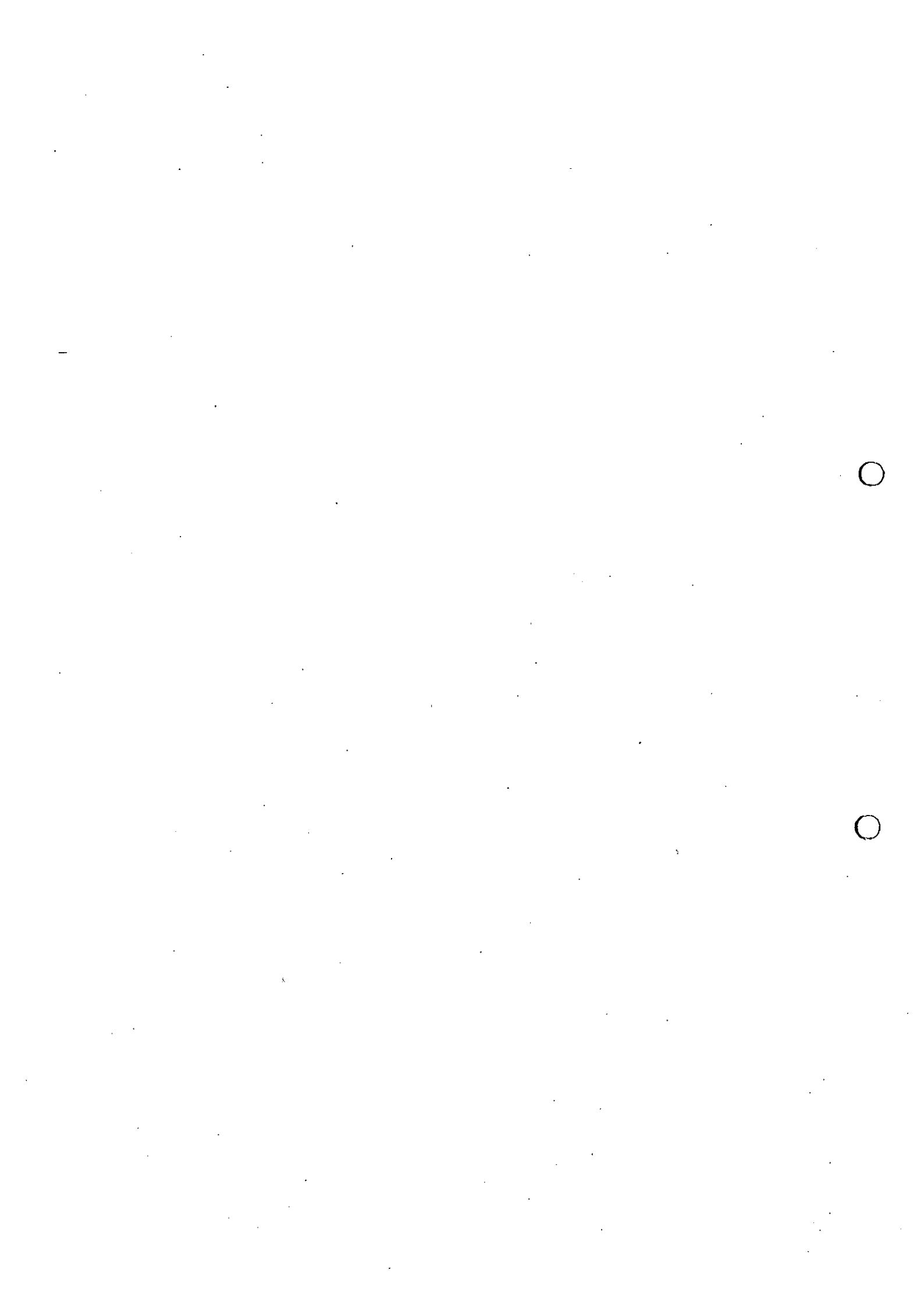
(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	187	107	196	104.8%	183.2%
事業収入	945	504	784	82.9%	155.5%
増減差額		17	38		

(カ) その他（指定管理事業）

指定管理制度に基づき湖陵保健福祉センターの指定管理事業は問題も無く平成30年3月末で終了し、土地・建物は市有財産譲与により所有権が福祉会へ移転しました。

湖陵デイサービスセンターの指定管理事業については平成30年10月末で終了しました。適切な運営管理を目標にふれあいと交流を図ると共に、常に利用者の立場に立ち思いやりの心で安全で快適な使用環境の提供に努めました。管理上大きな問題の発生はありませんでした。



みどりの郷平田 平成30年度事業報告書

1、基本報告

平成30年度も経営環境が大変厳しい中、よりよいサービス提供を維持、向上させながら介護職の離職防止、人材確保に特に力を入れ事業に取り組んでまいりました。施設開所15年目となり職員の高齢化も懸念材料となりつつあります。特に訪問介護では職員の平均年齢が上昇し懸念材料となっております。

職員も研修等で技術・知識の向上を図り、誠意も持ったケアで利用者の方に安心して喜んで頂ける、JAらしい特色のある地域密着の施設を目指して努力いたしました。又、ボランティアの皆様や地域資源を生かしながら、地域に愛される施設を目指しました。

施設では、ご利用者様の安全を図り万々に備えての火災避難訓練、土砂災害に関する避難確保計画をたて避難訓練を実施しました。また施設外への研修会には積極的に参加し、持ち帰って研修し、全職員で共有した勉強会を行いました。

事業収支面、全体では利用者(前年度比91.5%、計画比93.4%)事業収入(前年度比96.9%、計画比101.8%)135,837千円で4,395千円の減となりました。

部署別事業実績前年同期対比										単位(千円、%)	
部署 年度	平成30年度3月末			平成29年度3月末			利用者数		収入		
	利用者数	1日平均 利用者数	収入	利用者数	1日平均 利用者数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比	
通所介護	9,071	24.9	79,145	9,082	24.8	80,597	-11	99.9%	-1,452	98.2%	
その他	958	1.3	2,081	1,022	1.4	2,035	-64	93.7%	46	102.3%	
居宅支援	1,397	4.5	20,819	1,247	4.0	18,359	150	112.0%	2,460	113.4%	
訪問介護	10,441	28.6	33,066	12,544	34.3	39,279	-2,103	83.2%	-6,213	84.2%	
合計	21,867		135,111	23,895		140,270	-2,028	91.5%	-5,159	96.3%	
サービス活動 増減差額			17,555			24,506			-6,951	71.6%	

2、主たる活動報告(施設全体)

平成30年

- 4月
 - 桜花見ドライブ(愛宕山桜並木 他)
 - つつじ花見ドライブ(平田本陣 他)
 - 島根県立大学看護栄養学科 居宅実習
- 5月
 - 外出レクリエーション(買物・平田本陣・出雲大社・ガスト・空港)
 - 島根県立大学看護栄養学科 居宅実習
- 6月
 - ちまき作り
 - トリティカレッジ出雲医療福祉専門学校 実習
 - 島根県立大学看護栄養学科 居宅実習

- 7月 平田一式飾り見学
通所介護家族会（認知症サポーター講座）
- 8月 夏祭り
- 9月 敬老会
- 10月 クッキング月見団子づくり
平田中学校 職場体験実習
十六島 風車ドライブ
- 11月 紅葉ドライブ（河下、唐川、鹿園寺方面）
- 12月 クリスマス会
- 平成31年
- 1月 初詣（宇美神社）
とんどさん
出雲医療看護専門学校 臨地実習
- 2月 節分の豆まき
出雲医療看護専門学校 臨地実習

利用者のお誕生会 毎月実施

ボランティア やすらぎ会各支部清掃ボランティア 11件
JA 平田中央支店清掃ボランティア

主な事業実施事項

① 居宅介護事業

平成17年1月1日より開所し満14年が経過しました。本年度も特定事業所加算Ⅱ対象事業所になり要件の24時間連絡の取れる体制、週1回のミーティング開催、個別の目標設定に対しての研修に参加し資質向上に努めました。4人体制で減算とならない基準のもと質の高いケアマネジメントを実施し安心して在宅生活が継続できる様支援に努めました。高齢者単身世帯や老老世帯の増加により支援内容の多様化、医療機関との連携、看取りの支援等、いずれにも対応できる介護支援専門員として活動致しました。利用者数は前年度比で112% 報酬は19,954千円でした。

実績対比（参考）

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計対比	前年対比
利用者数	1,260	1,247	1,397	110.9%	112%
事業収入	17,250	18,378	20,873	121%	113.6%
増減差額		△555	585		205%

② 通所介護事業

平成 30 年度は平均 24.9 人/日の利用で前年度比 0.1 人増となりました。様々な要因がありますが多回利用されている方々の入院・入所があった事での利用者減少と新規利用者の増加が上げられます。利用者の方には希望に応じて脳トレ、運動レク、歌レクの中より選択して頂き支援を行う他、定期的に外出レク・ボランティアレクを提供し楽しみを持って参加して頂ける様に努めました。個々の個性や意思を尊重しつつ自立支援の視点も踏まえ誠意を持って支援をさせて頂いております。職員への仕事環境や業務改善を図り効率化を目指しました。

実績対比（参考）

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	9,029	9,082	9,071	100.5%	99.9%
事業収入	78,009	80,595	79,121	101.4%	98.2%
増減差額		14,138	9,287		65.7%

③ 訪問介護事業

平成 12 年より、介護保険サービス事業である訪問介護事業の運営を開始し満 19 年を迎えました。当初から勤務する職員が多数居り経験年数は豊富です。しかし職員の高齢化が著明となり新規重度の介護の新規業務が受けられない場合が出てきました。調理には好評があり近年強化している治療食の依頼は年々増加しておりヘルパーの自信にも繋がっています。今後も疾患別の医療的な知識や時代の流れに添った介護、個々のニーズに応えられるよう勉強会、意識統一によりヘルパーの質の向上に取り組みました。1 日平均 28.6 名のご利用で、年間の訪問実績は 10,441 回。介護報酬は 33,065 千円でした。

実績対比（参考）

（単位：人千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	12,189	12,545	10,441	85.7%	83.2%
事業収入	35,838	39,232	33,065	92.3%	84.3%
増減差額		9,845	6,686		68%

④ 障害福祉サービス

事業を開始し今年10年目に入りました。一緒に居室の整理整頓、掃除を行うなど本人様に役割意識を持ってもらい、自立支援の視点を持って支援致しております。自己管理を促す事で病状悪化、再入院の予防等に係りました。精神的な病気の方が多くなり、専門的な知識を有しての対応が増えております。利用者は、1日1.4名で、年間の介護報酬は1,466千円 身体介護や生活援助サービスを提供しました。

⑤ やすらぎヘルパー事業

やすらぎヘルパーは介護保険の限度額を超える部分や、介護保険で出来ないサービス（お墓の掃除、買い物、掃除、料理、入院中の方の洗濯）等の家事援助や 通院介助、食事のお世話、排泄、入浴等の身体介護サービスを提供しました。介護保険のような収益にはなりませんが地域貢献の一環の事業として取り組んで居ります。利用者は、月平均34時間のご利用で収入は561千円でした。介護保険のような収益にはなりませんが地域貢献の一環の事業として取り組みました。

⑥ すこやか訪問事業

平田地域において、産後の育児負担軽減の為の家事援助、育児相談を行うヘルパー派遣委託業務ですが、30年度の委託はありませんでした。

1、基本報告

地域の皆様に支えて頂き、お陰様で13年目を迎えることが出来ました。

地域との関わりの中で、JAやすらぎ会の皆さんによる年2回の清掃ボランティアさん、又地域の皆様方にご支援を頂きました。

消防設備点検での指摘事項の改善、浴室修繕、物干し場設営等、諸々の環境整備を行いました。

事業収支面、全体では利用者数は前年比92.1%、計画比92.2%及び事業収入は前年比90.9%、計画比91.3%でした。

事業収入は前年度より10,852千円減の109,355千円となりました。認知症対応型通所介護の休止で13,468千円の減収は全体に大きく影響を及ぼしました。

支出は、96,300千円と8,677千円の減となりました。結果、サービス活動増減差額では、2,197千円減の13,055千円の実績となりました。

1) 通所介護事業

慢性的な介護職員の不足により、1月までは認知デイの職員の応援でのりきることができました。ほのぼのシステム導入により、業務の効率化が図られ職員への負担も軽減できた半年でした。事務の軽減がなされた一方で、利用者様満足度の向上を目指し日々努力を重ねました。常に笑いの絶えないホール内は、活気のある場となっております。

2) 認知症対応型通所介護事業

利用者数の減少とあいまって、職員の離職者も増え1月末で休止せざるを得なくなりました。

3) 訪問介護事業

7月から利用件数が減少してきたが、入所・ショート利用増・死亡が影響している。

新規があるも、生活支援が多く又、終末期の短期間利用が増えているため収益に反映しませんでした。

今年度より障害福祉サービスを導入したが稼動するにいたらなかった。

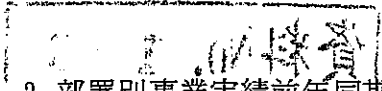
4) やすらぎヘルパー事業

介護保険のような収益にはありませんが地域貢献の一環の事業として今年度初めて取り組みました。

4) 居宅介護支援事業

状況に応じて積極的に新規の受け入れを行い件数の増減に対処していきました。

みどりの郷大社の通所介護事業並びに訪問介護事業にケースを回すよう努力します。



2. 部署別事業実績前年同期対比

単位 (人、千円、%)

部署 年度	平成30年度3月末			平成29年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用数	収入	利用者数	1日平均利用数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	7,233	19.8	64,297	7,102	19.4	61,624	131	101.8%	2,673	104.3%
認知通所	670	2.1	9,357	1,607	5.1	22,825	-937	41.7%	-13,468	41.0%
居宅支援	1,239	4.0	17,410	1,178	3.8	16,608	61	105.2%	802	104.8%
訪問介護	5,297	13.8	18,230	5,521	15.1	19,150	-224	95.9%	-920	95.2%
その他	7		61	-	-	-	-	-	-	-
合計	14,446		109,355	15,408		120,207	-962	93.8%	-10,852	91.0%
サービス活動増減差額			13,055			15,252			-2,197	85.6%

2. 主な活動報告

実施月日	活動内容
H30 4/1~4	お花見ドライブ 参加者54名
4/12	今在家チューリップ畑・菜の花畑 参加者18
5/13~19	どら焼き作り
6/9・14・16・17・18 19・22・23・27 (9日間)	ドライブ (キララ多伎・日御碕・奉納山) 参加者58名
7/23~8/5	「ドリンクバー」と「かき氷」
9/2~8	敬老会 ボランティア 28名
10/16~22	デイホールにて「運動会」 参加者のべ146名
11/9~17	紅葉ドライブ (立久恵・愛宕山) 参加者59名
12/20~26	クリスマス会 職員による余興
1/14~20	どら焼き作り
2/10~16	足湯 参加者32名
3/3~9	お菓子バイキング
10/16~18	出雲西高生より実習生2名受入
7/6・3/22	避難訓練

3. 主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

年度末を前にして独立の為の退職希望があり急ぎよ、引継ぎ等を行ったりで

他の施設にも大変迷惑をかけてしまいました。

特定事業所加算対象事業所としてのミーティング開催、各種研修に参加して介護支援専門員としての資質向上に努めました。

利用者数は前年比 105.2%、事業収入は前年比 104.8% でした。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,229	1,178	1,239	100.8%	105.2%
事業収入	17,165	16,607	17,412	101.4%	104.8%
増減差額		-662	-305		-

(イ) 通所介護事業 (総合事業含む)

職員体制に余裕が無く大変厳しい事業展開の日々でした。その厳しい中で”利用者様ファースト”で精一杯サービスを提供し、結果「ここは楽しい」と言ってくださる方も多く利用回数増につながりました。

11月より新しいシステム導入により、連絡帳を変更した結果後家族様とデイサービスとの連携がより一層密に取れるようになり充実しました。

利用者数は前年比101.8%、事業収入は前年比104.3%となりサービス増減差額は、15,929千円となり前年より2,923千円増となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	7,183	7,102	7,233	100.7%	101.8%
事業収入	62,824	61,623	64,297	102.4%	104.3%
増減差額		13,006	15,929		122.4%

(ウ) 認知症対応型通所介護事業

利用者数の減少とあいまって、職員の離職者も増え1月末で休止せざるを得なくなりました。

利用者数は前年比 41.7 %、事業収入は前年比 41 %となりました

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,475	1,607	670	45.4%	41.7%
事業収入	21,017	22,824	9,357	44.5%	41.0%
増減差額		-1,267	-5,862		

(エ) 訪問介護事業（総合事業含む）

新規利用がある一方で、入院されたり諸々の事情で入所されるケースも増えたのが実情です。

状況変化の厳しい中、常に利用者様の思いを察しながらサービス提供する事を周知し、ヘルパー会議で意思統一、サービス内容の統一、個別カンファレンス等実施しました。

利用者数は前年比91.2%、事業収入は前年比94.1%となりサービス活動増減差額は1,188千円減の2,987千円となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	5,503	5,521	5,042	91.5%	91.2%
事業収入	18,574	19,150	18,230	97.0%	94.1%
増減差額		4,175	2,987		72.0%

(オ) やすらぎヘルパー事業

介護保険のような収益にはありませんが地域貢献の一環の事業として今年度初めて取り組みました。